やぶなべ会報

自然を見つめる「やぶなべ会」（青森）発行

誌　　名	やぶなべ会報
号/発行年/頁	27 / 2010 / 65
タイトル	天田内川のサケ今年は少し遡上した(2009 年の記録)
著　者　名	五十嵐豊

天田内川のサケ 今年は少し遡上した（2009年の記録）

第6代　五十嵐　豊

2004（平成16）年の大量の遡上から年々減少し、昨年は遂に1匹も確認出来なかった天田内川のサケが、今年（2009年）は少し遡上した。

10月頃から気をつけて見て来たが、11月に入っても確認出来ず、今年も駄目かとあきらめかけた11月13日やっと1匹公園下で確認出来た。11月16日に再び1匹公園下で確認したが、13日と同じ個体のようであった。

その後は確認出来なかったが、11月25日改修工事の終点近くで、新たな1匹を確認した。この時、現場で工事中の人が4,5匹の集団を見たと話してくれた。11月29日、日曜日で工事が休みだったので少し詳しく観察したところ、公園下で死体1匹、船岡橋下で1匹、昨年の工事終了地点で4匹、今年の改修終了近くで2匹、合計7匹と死体1匹の8匹が確認出来た。12月10日には0でその後も確認していない。これまでの観察経過から、今年はどうやら10匹前後の遡上だったようだ。

12月上旬まで連日の工事で泥水が流れ、下流は河口まで土砂に埋もれ、産卵の出来る場所は見られなくなっている。サケは本能的にこの川では産卵出来ないと気づき遡上を止めたのか。遡上の少ない原因の一つのような気がする。

来年の改修工事がどのように進むのかわからないが、このまま安定すれば川もきれいになるだろう。来年に期待したい。（2009年12月20日記）